

平成 2 7 年 度

(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

事 業 報 告 書

財 務 諸 表 等

公益財団法人 博報児童教育振興会

目 次

| | |
|-----------------------------------|----|
| 平成 27 年度 事業報告 | 1 |
| I 事業の実施状況..... | 1 |
| II 処務の概況..... | 4 |
| III 内部統制体制の整備に関する決定または決議の概要 | 7 |
| IV 事業報告の附属明細書 | 8 |
| 財務諸表等..... | 9 |
| I 平成 27 年度 貸借対照表..... | 9 |
| II 平成 27 年度 正味財産増減計算書..... | 10 |
| III 平成 27 年度 正味財産増減計算書内訳表..... | 12 |
| IV 平成 27 年度 財務諸表に対する注記..... | 14 |
| V 平成 27 年度 附属明細書..... | 16 |
| VI 平成 27 年度 財産目録..... | 17 |
| 監査報告書..... | 18 |

平成 27 年度事業報告

I 事業の実施状況

1. 第 46 回「博報賞」(総事業費：151,299,740 円)

「博報賞」は児童・生徒の「豊かな人間性育成」に貢献・努力されている学校・団体・教育実践者を顕彰することを通して、児童教育の現場を活性化させ、支援することを目的として以下のとおり実施した。

(1) 推薦状況と受賞者数・副賞金

| | 推薦数 | 受賞者数 |
|------------|-----|------|
| 国語・日本語教育部門 | 7件 | 1件 |
| 特別支援教育部門 | 11件 | 6件 |
| 日本文化理解教育部門 | 15件 | 2件 |
| 国際文化理解教育部門 | 6件 | 2件 |
| 教育活性化部門 | 42件 | 5件 |
| 合計 | 81件 | 16件 |

各部門とも、受賞者に正賞(賞状)と副賞(100万円)を贈呈。
文部科学大臣奨励賞は、4件に授与。

(2) 実施内容

| | | |
|---------|--------------------|-----------|
| 平成 27 年 | 4 月 1 日～ 6 月 30 日 | 推薦受付 |
| | 7 月 24 日～ 8 月 20 日 | 審査会 |
| | 9 月 30 日 | 受賞者正式発表 |
| | 11 月 6 日 | 贈呈式・記念祝賀会 |

(3) 第13回博報教育フォーラム

「博報教育フォーラム」は、博報賞受賞者の優れた教育実践を紹介し、ともに考えを深める場を提供することを通して、優れた教育実践が他の実践現場へ拡大・波及することを促進することを目的として、以下のとおり開催した。

日 時：平成 28 年 2 月 13 日 12：30～18：30
場 所：日本工業倶楽部
テ ー マ：「子どもの心が動くとき、大人や地域が変わっていく。」

事例発表：岡山県 吉田英生先生
新潟県 胎内市立中条小学校
秋田県 大館市教育研究所

基調講演：内田伸子（お茶の水女子大学 名誉教授）
パネルディスカッション・グループセッション：
コーディネーター 嶋野道弘先生（文教大学教授）
パネリスト 事例発表代表者 3 名、内田伸子先生
参加者数：150 名。参加者には「フォーラムレポート」を送付。

2. 「児童教育実践についての研究助成」 (総事業費：79,810,198円)

新しい視点を持つ教育実践者・研究者の研究を助成し、研究成果を教育実践に反映させることを通じて、児童教育の基盤を充実させることを目的として、以下のとおり実施した。

(1) 応募状況と助成件数

| | 応募数 | 助成対象数 |
|------|------|-------|
| 第10回 | 123件 | 14件 |
| 第11回 | 142件 | 16件 |

<継続助成>

第8回継続助成 長期 (応募6件 助成1件)

第9回継続助成 短期 (応募2件 助成1件)

長期 (応募9件 助成4件)

(2) 実施内容

<第8回>

平成28年 3月31日

長期継続助成終了

<第9回>

平成27年 5月11日
5月25日～6月27日

成果報告提出
優秀賞・継続助成審査

8月1日

継続助成開始

8月11日

研究成果発表会・優秀賞発表・贈呈

平成28年 3月31日

短期継続助成終了

<第10回>

平成27年 4月1日～平成28年3月31日

研究助成期間

<第11回>

平成27年 7月1日～10月31日

応募受付

11月20日～平成28年1月24日

審査会

平成28年 2月22日

助成対象正式発表

3月11日

説明会

3. 「国際日本研究フェロースhip」 (総事業費：115,027,294円)

海外で日本語・日本語教育・日本文学・日本文化に関する研究を行っている優れた研究者を日本へ招聘し、滞在型研究の場を提供することで、世界における日本研究の基盤をより充実させ、研究者の活動を通じて、日本への理解を深めることを目的として、以下のとおり実施した。

(1) 応募状況と招聘者数

| | 応募者数 | 招聘研究者数 |
|------|------|--------|
| 第9回 | 58件 | 13件 |
| 第10回 | 63件 | 14件 |
| 第11回 | 42件 | 13件 |

(2) 実施内容

<第9回>

平成 27 年 8 月 28 日 研究報告会 (短期後期招聘・長期招聘)
9 月 30 日 研究終了

<第10回>

平成 27 年 9 月 1 日～平成 28 年 8 月 31 日 招聘研究期間
平成 27 年 10 月 4 日 懇談会・懇親会
平成 28 年 2 月 16 日 研究報告会 (短期前期招聘・長期招聘)
平成 28 年 2 月 29 日 短期前期招聘 研究終了
平成 28 年 3 月 1 日 短期後期招聘 研究開始

<第11回>

平成 27 年 6 月 10 日～10 月 30 日 応募受付
平成 28 年 1 月 11 日 審査会
3 月 7 日 招聘研究者正式発表

4. 「世界の子ども日本語ネットワーク推進」 (総事業費：188,433,555円)

この事業では、日本語を大切にしながら、異文化体験や国際交流を通じて、日本の生徒と海外の生徒がお互いの理解を深め、国際人として成長する機会を提供することを目的に、「海外教師日本研修」「日本児童海外体験プログラム」および「海外児童日本体験プログラム」を展開している。今年度は以下のとおり実施した。

(1) 招待者数

| | 第6回 | |
|---------------|------------------------|----------------------|
| | 海外参加校 (参加人数) | 日本参加校 (参加人数) |
| 日本児童海外体験プログラム | 1 校 | 2 校 (生徒 16 名・教師 4 名) |
| 海外児童日本体験プログラム | 13 校 (生徒 52 名・教師 13 名) | 2 校 (生徒 72 名・教師 6 名) |

※参加校の募集・審査・決定は前年度に完了

| | 第7回 | |
|----------|--------------------------|--|
| | 海外参加校 (参加人数) | |
| 海外教師日本研修 | 10 校 (9 カ国) から日本語教師 10 名 | |

(2) 実施内容

<第6回>

平成 27 年 4 月 17 日～4 月 30 日 「海外児童日本体験プログラム」実施
平成 27 年 7 月 21 日～7 月 31 日 「日本児童海外体験プログラム」実施

<第7回>

平成 27 年 7 月 1 日～8 月 31 日 「海外児童日本体験プログラム」「日本児童海外体験プログラム」日本参加校 応募受付
平成 27 年 8 月 17 日 「海外児童日本体験プログラム」海外参加校 決定
平成 27 年 10 月 2 日 「海外児童日本体験プログラム」「日本児童海外体験プログラム」日本参加校 決定
平成 27 年 11 月 15 日～12 月 4 日 「海外教師日本研修」実施

<第8回>

平成 28 年 1 月 12 日～3 月 11 日 「海外児童日本体験プログラム」海外参加校応募受付

Ⅱ 処務の概況

1. 役員および審査委員・職員に関する事項

(1) 構成（平成 28 年 3 月 31 日現在）

| | |
|------------------------|---------------------------------|
| 役員 | 理事 12名(うち理事長1名、常務理事1名) 監事 2名 |
| 評議員 | 13名 |
| 博報賞 審査委員 | 10名 |
| 児童教育実践についての研究助成 審査委員 | 5名 |
| 国際日本研究フェロシップ 審査委員 | 5名 |
| 世界の子ども日本語ネットワーク推進 審査委員 | 4名 |
| 職員 | 15名 |

(2) 役員および審査委員の異動

| 職 名 | 氏 名 | 年 月 日 | 備 考 |
|----------------------------|-------------------------|------------------|-------|
| 理事の退任 | 黒木 文雄 | 平成 27 年 6 月 23 日 | |
| 理事の新任 | 河南 俊男 相賀 昌宏 北島 義俊 | 平成 27 年 6 月 23 日 | |
| 評議員の新任 | 足立 直樹 野間 省伸 | 平成 27 年 6 月 23 日 | |
| 博報賞審査委員の就任（新任） | 成田 信子 | 平成 27 年 4 月 1 日 | |
| 児童教育実践についての研究助成審査委員の就任（新任） | 横山 詔一 | 平成 27 年 4 月 1 日 | |
| 児童教育実践についての研究助成審査委員の退任 | 高木 まさき | 平成 28 年 3 月 31 日 | 辞任による |

2. 役員会等に関する事項

(1) 理事会の開催

| 開会年月日 | 議 事 事 項 | 会議の結果 |
|------------------------------|--|---------------------|
| 平成 27 年 6 月 8 日 | 職務執行状況報告 「平成 26 年度 事業報告および決算の承認」の件 「第 9 回 定時評議員会の招集」の件 「株式会社博報堂 DY ホールディングスの株式の議決権行使」の件 | — 可決 可決 可決 |
| 平成 27 年 6 月 23 日 (決議省略方式) | 理事長 1 名選定 (候補者 成田純治) の件 常務理事 1 名選定 (候補者 河南俊男) の件 | 可決 可決 |
| 平成 28 年 3 月 15 日 | 平成 27 年度業務総括 兼 職務執行報告 及び平成 28 年度事業計画指針 「平成 28 年度 事業計画書および収支予算書等 (新規事業の変更認定申請の件を含む)」の件 「特定個人情報保護規程類の制定等」の件 「評議員会の招集」の件 | — 可決 可決 可決 |

(2) 評議員会の開催

| 開会年月日 | 議 事 事 項 | 会議の結果 |
|--------------------------------|---|---------------------------|
| 平成 27 年 6 月 23 日 | 平成 26 年度 事業報告 「平成 26 年度 決算の承認」の件 「理事 6 名の選任 (候補者 但木 敬一、成田 純治、西原 鈴子、 相賀 昌宏、河南 俊男、北島 義俊)」の件 「評議員 12 名の選任 (候補者 今井 道子、大宅 映子、角川 歴彦、 佐藤 禎一、鈴木 勲、関沢 英彦、戸田 裕一、中山 恭子、堀田 力、 宮川 智雄、足立 直樹、野間 省伸)」の件 「評議員会議事録の署名人の選任」の件 | — 可決 可決 可決 可決 |
| 平成 28 年 3 月 15 日 (招集手続省略方式) | 平成 27 年度 業務総括 及び 平成 28 年度事業計画指針 「平成 28 年度 事業計画書および収支予算書等の承認 (新規事業の変更認定申請の件を含む)」の件 「評議員会議事録の署名人の選任」の件 | — 可決 可決 |

3. 内閣府への提出等に関する事項

| 提出年月日 | 提出事項 | 処分・完了年月日 |
|-------------|--|--|
| 平成27年 6月29日 | 事業報告等の提出 | 平成28年 2月 8日 |
| 平成27年 7月16日 | 変更の届出 理事（常勤）の退任 理事（常勤）の就任 理事の就任 評議員の就任 | 黒木 文雄 河南 俊男 相賀 昌宏 北島 義俊 足立 直樹 野間 省伸 |
| 平成28年 3月25日 | 事業計画書等の提出 | 平成28年 3月28日 |
| 平成28年 3月25日 | 変更認定申請 | 平成28年 5月17日 |

4. 文部科学省への提出等に関する事項

| 提出年月日 | 提出事項 | 許可等 |
|-------------|--|-----|
| 平成27年 8月24日 | 第46回「博報賞」贈呈式における文部科学大臣 奨励賞の授与ならびに御祝辞のお願い | 許可 |
| 平成27年11月12日 | 第13回「博報教育フォーラム」 文部科学省後援名義の使用許可申請について | 許可 |
| 平成27年10月 9日 | 第8回「世界の子ども日本語ネットワーク推進」 文部科学省後援名義の使用許可申請について | 許可 |
| 平成28年 2月10日 | 第47回「博報賞」における文部科学大臣賞の交付 および賞状授与の申請について | 許可 |

5. 監査に関する契約

| 項目 | 内容 |
|-----|----------------------|
| 締結日 | 平成27年7月1日 |
| 締結先 | 東陽監査法人 |
| 期間 | 平成27年4月1日～平成28年3月31日 |

6. 寄付収入に関する事項

なし

Ⅲ 内部統制体制の整備に関する決定または決議の概要

平成27年度において、次の規程を制定または、改定した。

- | | | |
|---------------------|----|--------------|
| 1. 特定個人情報基本方針 | 制定 | (平成28年3月15日) |
| 2. 特定個人情報保護規程 | 制定 | (平成28年3月15日) |
| 3. 特定個人情報セキュリティ対策基準 | 制定 | (平成28年3月15日) |
| 4. 情報管理規程 | 改定 | (平成28年3月15日) |

Ⅳ 事業報告の附属明細書

事業報告の内容を補足する重要な事項

該当する事項は、ございません。

財 務 諸 表 等

I 貸借対照表

平成 28 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

| 科 目 | 当 年 度 | 前 年 度 | 増 減 |
|--------------------|-----------------------|-----------------------|---------------------|
| I 資産の部 | | | |
| 1. 流動資産 | | | |
| 現金預金 | 229,639,213 | 223,454,595 | 6,184,618 |
| 前払金 | 14,725,767 | 7,920,024 | 6,805,743 |
| 立替金 | 174,560 | 188,840 | △ 14,280 |
| 流動資産合計 | 244,539,540 | 231,563,459 | 12,976,081 |
| 2. 固定資産 | | | |
| (1) 基本財産 | | | |
| 投資有価証券 | 90,201,821,250 | 90,484,242,650 | △ 282,421,400 |
| 普通預金 | 1,001,455,619 | 470,863,487 | 530,592,132 |
| 基本財産合計 | 91,203,276,869 | 90,955,106,137 | 248,170,732 |
| (2) 特定資産 | | | |
| 特別事業基金 | 1,168,716,602 | 1,177,692,560 | △ 8,975,958 |
| 特定資産合計 | 1,168,716,602 | 1,177,692,560 | △ 8,975,958 |
| (3) その他固定資産 | | | |
| 建物附属設備 | 13,028,276 | 14,073,826 | △ 1,045,550 |
| 什器備品 | 143,330 | 204,755 | △ 61,425 |
| 敷金 | 40,826,196 | 40,826,196 | 0 |
| その他固定資産合計 | 53,997,802 | 55,104,777 | △ 1,106,975 |
| 固定資産合計 | 92,425,991,273 | 92,187,903,474 | 238,087,799 |
| 資産合計 | 92,670,530,813 | 92,419,466,933 | 251,063,880 |
| II 負債の部 | | | |
| 1. 流動負債 | | | |
| 未払金 | 30,534,910 | 18,699,201 | 11,835,709 |
| 預り金 | 784,088 | 750,691 | 33,397 |
| 流動負債合計 | 31,318,998 | 19,449,892 | 11,869,106 |
| 2. 固定負債 | | | |
| 固定負債合計 | 0 | 0 | 0 |
| 負債合計 | 31,318,998 | 19,449,892 | 11,869,106 |
| III 正味財産の部 | | | |
| 1. 指定正味財産 | | | |
| 寄付金 | 129,864,731 | 129,864,731 | 0 |
| 受贈投資有価証券 | 67,447,500,000 | 67,659,100,000 | △ 211,600,000 |
| 配当金 | 1,001,455,619 | 470,863,487 | 530,592,132 |
| 指定正味財産合計 | 68,578,820,350 | 68,259,828,218 | 318,992,132 |
| (うち基本財産への充当額) | (68,578,820,350) | (68,259,828,218) | (318,992,132) |
| 2. 一般正味財産 | 24,060,391,465 | 24,140,188,823 | △ 79,797,358 |
| (うち基本財産への充当額) | (22,624,456,519) | (22,695,277,919) | (△ 70,821,400) |
| (うち特定資産への充当額) | (1,168,716,602) | (1,177,692,560) | (△ 8,975,958) |
| 正味財産合計 | 92,639,211,815 | 92,400,017,041 | 239,194,774 |
| 負債及び正味財産合計 | 92,670,530,813 | 92,419,466,933 | 251,063,880 |

II 正味財産増減計算書

平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

| 科 目 | 当 年 度 | 前 年 度 | 増 減 |
|---------------------------|-------------|-------------|--------------|
| I 一般正味財産増減の部 | | | |
| 1. 経常増減の部 | | | |
| (1) 経常収益 | | | |
| 基本財産運用益 | 635,009,517 | 658,572,144 | △ 23,562,627 |
| 基本財産受取利息 | 613,374 | 563,036 | 50,338 |
| 基本財産受取配当金 | 292,138,275 | 239,022,225 | 53,116,050 |
| 基本財産受取配当金振替額 | 342,257,868 | 418,986,883 | △ 76,729,015 |
| 特定資産運用益 | 2,255,069 | 2,165,847 | 89,222 |
| 特定資産受取利息 | 666,919 | 909,359 | △ 242,440 |
| 特定資産受取配当金 | 1,588,150 | 1,256,488 | 331,662 |
| 雑収益 | 10,109,862 | 2,354,259 | 7,755,603 |
| 受取利息 | 116,544 | 79,609 | 36,935 |
| 雑 収 益 | 9,993,318 | 2,274,650 | 7,718,668 |
| 経常収益計 | 647,374,448 | 663,092,250 | △ 15,717,802 |
| (2) 経常費用 | | | |
| 事業費 | 534,570,787 | 581,589,246 | △ 47,018,459 |
| 顕彰・助成金 | 179,826,108 | 230,098,549 | △ 50,272,441 |
| 博報賞事業副賞金 | 16,000,000 | 16,000,000 | 0 |
| 研究助成事業助成金・優秀賞金 | 33,278,850 | 44,209,138 | △ 10,930,288 |
| 国際日本研究フェローシップ事業研究費 | 46,475,365 | 56,607,699 | △ 10,132,334 |
| 世界のこども日本語 NW 推進事業プログラム実施費 | 84,071,893 | 113,281,712 | △ 29,209,819 |
| 顕彰・助成関係費 | 90,913,422 | 103,241,636 | △ 12,328,214 |
| 選考委員会運営費 | 11,789,390 | 12,429,386 | △ 639,996 |
| 式典費 | 12,738,844 | 13,259,121 | △ 520,277 |
| 招待費 | 4,410,196 | 4,221,654 | 188,542 |
| 関連制作費 | 8,748,084 | 7,232,447 | 1,515,637 |
| 募集関連費 | 10,549,786 | 9,531,786 | 1,018,000 |
| 国際日本研究フェローシップ事業受入協力費 | 3,161,776 | 5,130,890 | △ 1,969,114 |
| 世界のこども日本語 NW 推進事業視察費 | 3,712,578 | 10,158,841 | △ 6,446,263 |
| 事業事務局運営費 | 35,802,768 | 41,277,511 | △ 5,474,743 |
| 事業推進・企画費 | 23,972,056 | 22,704,418 | 1,267,638 |
| 博報賞教育フォーラム費 | 14,809,841 | 14,108,385 | 701,456 |
| 世界のこども日本語 NW 推進事業総合企画費 | 2,993,968 | 3,770,658 | △ 776,690 |
| WEB ネットワーク管理費 | 6,168,247 | 4,825,375 | 1,342,872 |
| 事業運営費 | 239,859,201 | 225,544,643 | 14,314,558 |
| 役員報酬 | 9,392,828 | 8,769,061 | 623,767 |
| 職員給与 | 72,555,721 | 73,928,503 | △ 1,372,782 |
| 法定福利費 | 10,687,906 | 10,515,353 | 172,553 |
| 臨時雇用者給与 | 253,935 | 71,280 | 182,655 |
| 退職給付負担金 | 0 | 2,619,209 | △ 2,619,209 |
| 事務所費 | 30,099,367 | 33,597,797 | △ 3,498,430 |
| 減価償却費 | 653,116 | 653,109 | 7 |
| 広報費 | 91,693,078 | 61,568,830 | 30,124,248 |
| 調査・開発費 | 12,795,612 | 20,478,200 | △ 7,682,588 |
| 旅費交通費 | 4,921,895 | 5,259,575 | △ 337,680 |
| 会議費 | 944,394 | 1,958,068 | △ 1,013,674 |
| 郵送・運搬費 | 4,385,547 | 4,338,806 | 46,741 |
| 消耗備品・資料費 | 391,932 | 464,745 | △ 72,813 |
| 雑 費 | 1,083,870 | 1,322,107 | △ 238,237 |

(単位：円)

| | | | |
|-----------------|----------------|----------------|------------------|
| 管理費 | 112,803,661 | 81,503,004 | 31,300,657 |
| 役員報酬 | 3,369,458 | 3,182,563 | 186,895 |
| 職員給与 | 33,132,365 | 27,555,459 | 5,576,906 |
| 法定福利費 | 4,367,302 | 3,843,834 | 523,468 |
| 臨時雇用者給与 | 6,750,919 | 1,040,172 | 5,710,747 |
| 退職給付負担金 | 92,007 | 884,376 | △ 792,369 |
| 事務所費 | 16,930,894 | 13,399,727 | 3,531,167 |
| 減価償却費 | 453,859 | 453,855 | 4 |
| 広報費 | 9,893,948 | 3,697,164 | 6,196,784 |
| 調査・開発費 | 1,080,000 | 64,800 | 1,015,200 |
| 旅費交通費 | 355,054 | 92,095 | 262,959 |
| 会議費 | 3,478,519 | 2,705,955 | 772,564 |
| 通信費 | 1,265,514 | 1,214,222 | 51,292 |
| 消耗備品・資料費 | 4,107,672 | 2,594,456 | 1,513,216 |
| リース料 | 2,455,204 | 2,248,499 | 206,705 |
| 文書印刷費 | 2,243,856 | 2,170,806 | 73,050 |
| その他管理費 | 22,827,090 | 16,355,021 | 6,472,069 |
| 経常費用計 | 647,374,448 | 663,092,250 | △ 15,717,802 |
| 評価損益等調整前当期経常増減額 | 0 | 0 | 0 |
| 基本財産評価損益等 | △ 70,821,400 | 9,897,290,650 | △ 9,968,112,050 |
| 特定資産評価損益等 | △ 8,975,958 | 14,784,436 | △ 23,760,394 |
| 評価損益等計 | △ 79,797,358 | 9,912,075,086 | △ 9,991,872,444 |
| 当期経常増減額 | △ 79,797,358 | 9,912,075,086 | △ 9,991,872,444 |
| 2. 経常外増減の部 | | | |
| (1) 経常外収益 | | | |
| 経常外収益計 | 0 | 0 | 0 |
| (2) 経常外費用 | | | |
| 経常外費用計 | 0 | 0 | 0 |
| 当期経常外増減額 | 0 | 0 | 0 |
| 当期一般正味財産増減額 | △ 79,797,358 | 9,912,075,086 | △ 9,991,872,444 |
| 一般正味財産期首残高 | 24,140,188,823 | 14,228,113,737 | 9,912,075,086 |
| 一般正味財産期末残高 | 24,060,391,465 | 24,140,188,823 | △ 79,797,358 |
| II 指定正味財産増減の部 | | | |
| 基本財産運用益 | 872,850,000 | 714,150,000 | 158,700,000 |
| 基本財産受取配当金 | 872,850,000 | 714,150,000 | 158,700,000 |
| 基本財産評価益 | 0 | 29,571,100,000 | △ 29,571,100,000 |
| 基本財産評価益 | 0 | 29,571,100,000 | △ 29,571,100,000 |
| 基本財産評価損 | 211,600,000 | 0 | 211,600,000 |
| 基本財産評価損 | 211,600,000 | 0 | 211,600,000 |
| 一般正味財産への振替額 | △ 342,257,868 | △ 418,986,883 | 76,729,015 |
| 一般正味財産への振替額 | △ 342,257,868 | △ 418,986,883 | 76,729,015 |
| 当期指定正味財産増減額 | 318,992,132 | 29,866,263,117 | △ 29,547,270,985 |
| 指定正味財産期首残高 | 68,259,828,218 | 38,393,565,101 | 29,866,263,117 |
| 指定正味財産期末残高 | 68,578,820,350 | 68,259,828,218 | 318,992,132 |
| III 正味財産期末残高 | 92,639,211,815 | 92,400,017,041 | 239,194,774 |

Ⅲ 正味財産増減計算書内訳表

平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

| 科 目 | 公益目的事業会計 | 法人会計 | 内部取引消去 | 合 計 |
|------------------------------------|--------------------|--------------------|----------|--------------------|
| I 一般正味財産増減の部 | | | | |
| 1. 経常増減の部 | | | | |
| (1) 経常収益 | | | | |
| 基本財産運用益 | 522,234,991 | 112,774,526 | 0 | 635,009,517 |
| 基本財産受取利息 | 437,754 | 175,620 | 0 | 613,374 |
| 基本財産受取配当金 | 219,103,707 | 73,034,568 | 0 | 292,138,275 |
| 基本財産受取配当金振替額 | 302,693,530 | 39,564,338 | 0 | 342,257,868 |
| 特定資産運用益 | 2,255,069 | 0 | 0 | 2,255,069 |
| 特定資産受取利息 | 666,919 | 0 | 0 | 666,919 |
| 特定資産受取配当金 | 1,588,150 | 0 | 0 | 1,588,150 |
| 雑収益 | 10,080,727 | 29,135 | 0 | 10,109,862 |
| 受取利息 | 87,409 | 29,135 | 0 | 116,544 |
| 雑 収 益 | 9,993,318 | 0 | 0 | 9,993,318 |
| 経常収益計 | 534,570,787 | 112,803,661 | 0 | 647,374,448 |
| (2) 経常費用 | | | | |
| 事業費 | 534,570,787 | | 0 | 534,570,787 |
| 顕彰・助成金 | 179,826,108 | | 0 | 179,826,108 |
| 博報賞事業副賞金 | 16,000,000 | | 0 | 16,000,000 |
| 研究助成事業助成金・優秀賞金 | 33,278,850 | | 0 | 33,278,850 |
| 国際日本研究フェロ-シップ ^o 事業研究費 | 46,475,365 | | 0 | 46,475,365 |
| 世界のこども日本語 NW 推進事業プログラム実施費 | 84,071,893 | | 0 | 84,071,893 |
| 顕彰・助成関係費 | 90,913,422 | | 0 | 90,913,422 |
| 選考委員会運営費 | 11,789,390 | | 0 | 11,789,390 |
| 式典費 | 12,738,844 | | 0 | 12,738,844 |
| 招待費 | 4,410,196 | | 0 | 4,410,196 |
| 関連制作費 | 8,748,084 | | 0 | 8,748,084 |
| 募集関連費 | 10,549,786 | | 0 | 10,549,786 |
| 国際日本研究フェロ-シップ ^o 事業受入協力費 | 3,161,776 | | 0 | 3,161,776 |
| 世界のこども日本語 NW 推進事業視察費 | 3,712,578 | | 0 | 3,712,578 |
| 事業事務局運営費 | 35,802,768 | | 0 | 35,802,768 |
| 事業推進・企画費 | 23,972,056 | | 0 | 23,972,056 |
| 博報賞教育フォーラム費 | 14,809,841 | | 0 | 14,809,841 |
| 世界のこども日本語 NW 推進事業総合企画費 | 2,993,968 | | 0 | 2,993,968 |
| WEB ネットワーク管理費 | 6,168,247 | | 0 | 6,168,247 |
| 事業運営費 | 239,859,201 | | 0 | 239,859,201 |
| 役員報酬 | 9,392,828 | | 0 | 9,392,828 |
| 職員給与 | 72,555,721 | | 0 | 72,555,721 |
| 法定福利費 | 10,687,906 | | 0 | 10,687,906 |
| 臨時雇用者給与 | 253,935 | | 0 | 253,935 |
| 事務所費 | 30,099,367 | | 0 | 30,099,367 |
| 減価償却費 | 653,116 | | 0 | 653,116 |
| 広報費 | 91,693,078 | | 0 | 91,693,078 |
| 調査・開発費 | 12,795,612 | | 0 | 12,795,612 |
| 旅費交通費 | 4,921,895 | | 0 | 4,921,895 |
| 会議費 | 944,394 | | 0 | 944,394 |
| 郵送・運搬費 | 4,385,547 | | 0 | 4,385,547 |
| 消耗備品・資料費 | 391,932 | | 0 | 391,932 |
| 雑 費 | 1,083,870 | | 0 | 1,083,870 |

(単位：円)

| | | | | |
|-----------------|---------------|--------------|---|----------------|
| 管理費 | | 112,803,661 | 0 | 112,803,661 |
| 役員報酬 | | 3,369,458 | 0 | 3,369,458 |
| 職員給与 | | 33,132,365 | 0 | 33,132,365 |
| 法定福利費 | | 4,367,302 | 0 | 4,367,302 |
| 臨時雇用者給与 | | 6,750,919 | 0 | 6,750,919 |
| 退職給付負担金 | | 92,007 | 0 | 92,007 |
| 事務所費 | | 16,930,894 | 0 | 16,930,894 |
| 減価償却費 | | 453,859 | 0 | 453,859 |
| 広報費 | | 9,893,948 | 0 | 9,893,948 |
| 調査・開発費 | | 1,080,000 | 0 | 1,080,000 |
| 旅費交通費 | | 355,054 | 0 | 355,054 |
| 会議費 | | 3,478,519 | 0 | 3,478,519 |
| 通信費 | | 1,265,514 | 0 | 1,265,514 |
| 消耗備品・資料費 | | 4,107,672 | 0 | 4,107,672 |
| リース料 | | 2,455,204 | 0 | 2,455,204 |
| 文書印刷費 | | 2,243,856 | 0 | 2,243,856 |
| その他管理費 | | 22,827,090 | 0 | 22,827,090 |
| 経常費用計 | 534,570,787 | 112,803,661 | 0 | 647,374,448 |
| 評価損益等調整前当期経常増減額 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 基本財産評価損益等 | △ 53,116,050 | △ 17,705,350 | 0 | △ 70,821,400 |
| 特定資産評価損益等 | △ 8,975,958 | 0 | 0 | △ 8,975,958 |
| 評価損益等計 | △ 62,092,008 | △ 17,705,350 | 0 | △ 79,797,358 |
| 当期経常増減額 | △ 62,092,008 | △ 17,705,350 | 0 | △ 79,797,358 |
| 2. 経常外増減の部 | | | | |
| (1) 経常外収益 | | | | |
| 経常外収益計 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| (2) 経常外費用 | | | | |
| 経常外費用計 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 当期経常外増減額 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 当期一般正味財産増減額 | △ 62,092,008 | △ 17,705,350 | 0 | △ 79,797,358 |
| 一般正味財産期首残高 | | | | 24,140,188,823 |
| 一般正味財産期末残高 | | | | 24,060,391,465 |
| II 指定正味財産増減の部 | | | | |
| 基本財産運用益 | 654,637,500 | 218,212,500 | 0 | 872,850,000 |
| 基本財産受取配当金 | 654,637,500 | 218,212,500 | 0 | 872,850,000 |
| 基本財産評価損 | 158,700,000 | 52,900,000 | 0 | 211,600,000 |
| 基本財産評価損 | 158,700,000 | 52,900,000 | 0 | 211,600,000 |
| 一般正味財産への振替額 | △ 302,693,530 | △ 39,564,338 | 0 | △ 342,257,868 |
| 一般正味財産への振替額 | △ 302,693,530 | △ 39,564,338 | 0 | △ 342,257,868 |
| 当期指定正味財産増減額 | 193,243,970 | 125,748,162 | 0 | 318,992,132 |
| 指定正味財産期首残高 | | | | 68,259,828,218 |
| 指定正味財産期末残高 | | | | 68,578,820,350 |
| III 正味財産期末残高 | | | | 92,639,211,815 |

(注) 貸借対照表内訳表を作成していないため、一般正味財産期首残高、一般正味財産期末残高、指定正味財産期首残高、指定正味財産期末残高及び正味財産期末残高は合計欄のみを記載している。

IV 財務諸表に対する注記

「公益法人会計基準」（平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会）を採用しております。

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象または状況は存在しておりません。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・・・・・・・・購入時の取得価額によっております。なお、償却原価法については重要性に乏しいため、適用しておりません。

その他有価証券

時価のあるもの・・・・・・・・・・決算時の市場価格等に基づく時価法によっております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

建物附属設備及び什器備品・・・定額法によっております。

(3) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税込み方式によっております。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。 (単位：円)

| 科 目 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 当期末残高 |
|--------|----------------|-------------|-------------|----------------|
| 基本財産 | | | | |
| 投資有価証券 | 90,484,242,650 | 0 | 282,421,400 | 90,201,821,250 |
| 普通預金 | 470,863,487 | 530,592,132 | 0 | 1,001,455,619 |
| 小 計 | 90,955,106,137 | 530,592,132 | 282,421,400 | 91,203,276,869 |
| 特定資産 | | | | |
| 特別事業基金 | 1,177,692,560 | 0 | 8,975,958 | 1,168,716,602 |
| 小 計 | 1,177,692,560 | 0 | 8,975,958 | 1,168,716,602 |
| 合 計 | 92,132,798,697 | 530,592,132 | 291,397,358 | 92,371,993,471 |

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。 (単位：円)

| 科 目 | 当期末残高 | (うち指定正味財産からの充当額) | (うち一般正味財産からの充当額) | (うち負債に対応する額) |
|--------|----------------|------------------|------------------|--------------|
| 基本財産 | | | | |
| 投資有価証券 | 90,201,821,250 | (67,577,364,731) | (22,624,456,519) | - |
| 普通預金 | 1,001,455,619 | (1,001,455,619) | - | - |
| 小 計 | 91,203,276,869 | (68,578,820,350) | (22,624,456,519) | - |
| 特定資産 | | | | |
| 特別事業基金 | 1,168,716,602 | - | (1,168,716,602) | - |
| 小 計 | 1,168,716,602 | - | (1,168,716,602) | - |
| 合 計 | 92,371,993,471 | (68,578,820,350) | (23,793,173,121) | - |

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりです。(単位：円)

| 科 目 | 取得価額 | 減価償却累計額 | 当期末残高 |
|--------|------------|-----------|------------|
| 建物附属設備 | 20,431,635 | 7,403,359 | 13,028,276 |
| 什器備品 | 2,194,150 | 2,050,820 | 143,330 |
| 合 計 | 22,625,785 | 9,454,179 | 13,171,606 |

6. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりです。(単位：円)

| 種類及び銘柄 | 帳簿価額 | 時 価 | 評価損益 |
|--------|-------------|-------------|-----------|
| 国 債 | 280,000,000 | 282,036,000 | 2,036,000 |
| 合 計 | 280,000,000 | 282,036,000 | 2,036,000 |

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりです。(単位：円)

| 内 容 | 金 額 |
|--------------|-------------|
| 経常収益への振替額 | |
| 経常費用計上による振替額 | 342,257,868 |
| 合 計 | 342,257,868 |

V 附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記の「3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載しております。

2. 引当金の明細

該当する事項はございません。

VI 財産目録

平成 28 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

| 貸借対照表科目 | | 場所・物量等 | 使用目的等 | 金額 |
|---------------|--------|---------------------------------------|----------------------------|-----------------------|
| (流動資産) | | | | |
| | 現金 | 手元保管 | 運転資金として | 171,332 |
| | 預金 | 普通預金 | 運転資金として | 229,467,881 |
| | | みずほ信託銀行本店 | | 5,128,436 |
| | | みずほ銀行九段支店 | | 1,068,171 |
| | | 三菱東京 UFJ 銀行神保町支店 | | 222,492,528 |
| | | 三井住友銀行神田支店 | | 778,746 |
| | 前払金 | 森トラスト(株)他 | 事務所 4 月分賃料、28 年度研究助成事業助成金他 | 14,725,767 |
| | 立替金 | | 27 年度概算雇用保険料直庸職員負担分立替 | 174,560 |
| 流動資産合計 | | | | 244,539,540 |
| (固定資産) | | | | |
| 基本財産 | 投資有価証券 | | 75%が公益目的保有財産である | 90,201,821,250 |
| | | 株式・(株)博報堂 DY ホールディングス | | 90,021,821,250 |
| | | 国債 | | 180,000,000 |
| 特定資産 | 普通預金 | 普通預金・三菱東京 UFJ 銀行神保町支店 | 562,139,834 円が公益目的保有財産である | 1,001,455,619 |
| | 特別事業基金 | | 公益目的保有財産である | 1,168,716,602 |
| | | 定期預金・三菱東京 UFJ 銀行神保町支店 | | 797,513,000 |
| | | 定期預金・三井住友銀行神田支店 | | 220,000,000 |
| | | 株式・(株)ブリヂストン | | 46,200,335 |
| | | 株式・(株)三菱 UFJ フィナンシャル・グループ | | 3,441,900 |
| | | 株式・旭化成(株) | | 1,561,367 |
| | | 国債 | | 100,000,000 |
| その他固定資産 | 建物附属設備 | 港区赤坂 2-11-7 ATT 新館 8 階 上記建物附属工事等一式 | 59%が公益目的保有財産である | 13,028,276 |
| | 什器備品 | ラック、パソコン、テレビ他 | 59%が公益目的保有財産である | 143,330 |
| | 敷金 | 港区赤坂 2-11-7 ATT 新館 8 階 | 59%が公益目的保有財産である | 40,826,196 |
| 固定資産合計 | | | | 92,425,991,273 |
| 資産合計 | | | | 92,670,530,813 |
| (流動負債) | | | | |
| | 未払金 | (株)インフォネット、(株)東北新社他 | 新ホームページ制作費、カレンダー制作費他 | 30,534,910 |
| | 預り金 | | | 784,088 |
| | | 住民税 | 直庸職員の住民税 | 458,000 |
| | | 社会保険料 | 直庸職員の健康保険料・厚生年金保険料 | 164,482 |
| | | 雇用保険料 | 直庸職員の雇用保険料 | 161,606 |
| 流動負債合計 | | | | 31,318,998 |
| 固定負債合計 | | | | 0 |
| 負債合計 | | | | 31,318,998 |
| 正味財産 | | | | 92,639,211,815 |

監 査 報 告 書

平成28年5月27日

公益財団法人 博報児童教育振興会
理 事 長 成 田 純 治 殿

公益財団法人 博報児童教育振興会

監 事 涌 井 洋 治



公益財団法人 博報児童教育振興会

監 事 宮 地 彰



私たち監事は、平成27年4月1日から平成28年3月31日までの事業年度に係る事業報告、計算書類およびこれらの附属明細書ならびに財産目録を監査いたしました。その方法および結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法およびその内容

各監事は、理事および使用人等と意思疎通を図り、情報の収集および監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事および使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務および財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告およびその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表および正味財産増減計算書）およびその附属明細書ならびに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告およびその附属明細書は、法令および定款に従い、法人の状況を正しく反映しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- 三 内部統制体制の整備についての決定または決議の内容について相当でない事項は認められません。

(2) 計算書類およびその附属明細書ならびに財産目録の監査結果

計算書類およびその附属明細書ならびに財産目録は、法人の財産および損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上

公益財団法人 博報児童教育振興会
理 事 長 成 田 純 治